議 事 録

公開・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
健康福祉部長	子ども家庭支援課長	子ども家庭支援係長	係	文書管理責任者	
	保育課長	保育係長	和保育園園長	保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>	
	福祉課長	福祉推進係長	福祉援護係長		
	健康保健課長	保健係長			
				作成日	令和6年3月4日
教育部長	教育課長	学校施設・青少年教育係長		記録者所属	子ども家庭支援課子ども政策係
				職・氏名	主事 小宮山勇偉 印

会議等の名称	令和5年度 第2回子育て支援審議会	開催日時	令和6年2月7日（水） 午後1時30分～午後3時
		場 所	本庁舎2階全員協議会室
主催者(事務局)	子ども家庭支援課	司会者	司会進行：掛川課長 議事進行：小池会長
出席者	<p>【委員】 小林由美委員、土屋千夏委員、岡田和子委員、小池道子委員、関且子委員、月岡栄子委員、吉田周平委員、森澤隼門委員、只木とも子委員、五十嵐英美委員、谷貴人委員、堀口梨菜子委員</p> <p>【事務局】 井出政之健康福祉部長、掛川一郎子ども家庭支援課長、小林綾保育係長、小林裕次福祉課長（代理田中係長、川浦係長）武井淳一健康保健課長、深井芳信教育課長、春原和美和保育園園長、小宮山 (傍聴者あり)</p>		
欠席者	山崎恵委員、尾形裕子委員、五十嵐江利子委員、宮原礼佳委員		

議 題	(議題)	(配布資料)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2期東御市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・ 東御市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果【速報値】について ・ 第3期子ども・子育て支援事業計画骨子（案）について 	別紙会議資料のとおり
次回への検討事項	特になし	
次回開催	(日時) 令和6年7月予定	(場所) 未定
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開会	事務局	
2 会長あいさつ	会長	
3 報告事項		子ども第三の居場所、内覧会及び竣工式の開催について報告
	事務局	「みんなで子育て、つながる地域」子育てフォーラムの開催について報告

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
4 協議事項 (1) 第2期東御市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況		出生の動向と産後ケア事業の利用状況等について報告
	会長	協議事項に入る。質疑応答というかたちにしていきたい。何か思われたことなどなんでも良いので、ぜひお声を上げて、計画をさらによりよいものにできるようにご協力いただきたい。それでは、資料1（1）第2期東御市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、事務局から説明をお願いしたい。
	事務局	資料1（1～9頁）について説明
	会長	意見、質問等はあるか。
	委員	育休退園について、どのようになっていますか
	事務局	育休退園につきましては、昨年度行われたアンケート結果から今年度10月から産前産後で入園されている方について退園はしない。ご希望に応じて保育が継続できるということで対応させていただいております。現状として、三歳未満児の需要が高くなかなか受けきれないので、きちんと受けきれるような対策を取りながら、検討を進めていきたいと考えております。
(2) 東御市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果	会長	協議事項（2）東御市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果【速報値】について、と（3）第3期子ども・子育て支援事業計画骨子（案）について合わせて説明をお願いしたい。
(3) 第3期子ども・子育て支援事業計画骨子（案）について	事務局	資料2、資料3で説明。
	会長	意見、質問等はあるか。また全体を通してなにかあるか。
	委員	本日、子育て支援センターすくすくへ見学をしに行った。入って自分の名前と要件を言って受付をしてくださいと指示され受付に向かう。受付した後に、初めて担当者にたどり着ける。すごく長く感じるし、初めて来た人は心細い気持ちになってしまうかもしれない。すぐにたどり着けることができる環境づくりをしてほしい。
	事務局	すぐにも改善が図れる内容だと思いますので、お手間を取らせることがないように我々の方としても改善して行きたいと思っております。
	委員	第3章 計画の基本的な考え方の基本目標心豊かにたくましく生きる子が育つまちを目指すについての視点がこの資料には全くないと感じる。それと第5章の量の見込みと提供体制のなかの小学校との連携の推進に対して、これまでたくさんの資料をいただいて来ましたが、親への支援、家庭の支援、生活が困窮している子供たちの支援のことばかりで、子どもたちをどう育て、どう大きくしていくかの視点が全くなかったからそういった視点を入れていくことで、よりよい子どもたちがそだつのではないかと思います。
	事務局	これまで、子育て支援に目標を置いてきました。子どもを支援するためには、家庭を支援しないとならないケースがありますので、重きを置いていたのは子育て支援だったり親の支援になっているかと思っております。また、おっしゃるとおりで子育て支援の考え方もしっかりと計画の中に反映できるように検討してまいります。
	委員	様々なご家庭がある中で、保育園にはもっとこうしてほしいなど、もっと時間をかければ皆さんの意見が出てくるとは思います。ですが、一番はお子さんが保育園楽しい、保育園にいきたいとおもってもらえるようことが大事になって来ます。そこで、子どもに対して何かしてあげたいというときに、子どもの願いに対して新しい視点を向けていただきたい。たくましく育てるには子どもペースが大切だとおもいますので、よろしく願います。その観点から小学校へのスムーズな移行がしていけることはとても重要なことだと思いますのでほんとに感謝しております。
	事務局	ありがとうございます。今回第5章に一文を加えさせていただいたのは、まさに幼小連携。小学校との接続に関することです。やはり、子どもたちに切れ目がなく支援をしていくためにはその接続部分が重要と感じております。これまでこの部分に関して記載がなかったものですが、今回しっかりと記載させていただいて、どうやってこれから当市は総連携を進めていくか明らかにしていく必要があると考えているためであります。また、国の指針をしっかりと把握させていただいて、検討し、この審議会の場でご審議を賜ってしっかりと成案にしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	委員	ある保護者の方から、自由保育がいっぱいあると聞き驚きました。というのも、あまりにも自由が過ぎるとかんでいるからです。小学校もようやく3年生になったら落ち着いてきたという話も聞きます。小学校と保育園とはまた違いがあるかもしれないがこれだけは最低限みんなですべて守っていかないといけないことなどを決めるだとか。そこをうまくやるには、保育園、小学校の先生たちと協議をしていかないといけないと感じている。なので、もっと市のほうでも連携をやっていただけると少しずつ良くなっていくと思いますのでよろしくお願いします。
	事務局	貴重なご意見ありがとうございます。現在、教育委員会との接続をしっかりとしているところでございます。なかでも、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムというものを保育園、小学校のつなぎもしているところであります。また、和保育園と和小学校はモデルとして作り始めています。ほかの保育園、小学校もこれから始まっていくと思います。この2月の下旬に両方連絡会がありますので、しっかりと情報を共有して、ほかの保育園、小学校にもカリキュラムが実施できるようにしていきたいと考えております。よろしくお願いします。
	会長	ほかに何かあるか。
	(4) その他	会長
	事務局	重度心身障害者年金廃止について別紙にて説明。
	会長	ご意見ご質問ありますでしょうか。
	委員	特になし。
	事務局	お気づき点ございましたら、事務局の方にご意見をお寄せいただけますように、よろしくお願いします。また、アンケートの分析等が完了し、準備が整いましたら、みなさまに報告書を差し上げさせていただきます。
5 その他	会長	本日用意された協議事項は終了となります。
	事務局	その他ということで何かあるか。
	事務局	次回会議の開催時期について説明
8 閉会	事務局	閉会